



進路だより

平成27年10月30日

第3号

岡山県立岡山支援学校 進路指導係

HPアドレス <http://www.okasien.okayama-c.ed.jp/okayyo.htm>

本校寄宿舎生の進路は様々ですが、卒業後の生活が主体的、かつより豊かになるように、学校生活の支援はもとより、寄宿舎での日々の生活を通していろいろな『力』をつけています。今回はその『力』の一部を紹介します。

体調を管理する力

- ・毎日検温をし、体調の変化に気付くようにしています。
- ・手洗い、うがいの大切さを学習し、日々励行しています。
- ・自分から「薬をください。」と申し出るようにしています。
- ・規則正しい生活を送り、体調を崩さないように心がけています。



時間を意識する力

- ・日課に沿った生活を送っています。自分で考えて行動できるように、時計を見るように促しています。

ことばの力

- ・自分でできないことは、依頼します。
- ・あいさつや「ありがとう。」「ごめんなさい。」が気持ちよく言えるように心がけています。



役割を果たす力

- ・配膳当番やそうじ当番、放送当番等、いろいろな当番活動があります。都合によりできないときは、自分で友だちに交替を依頼します。また、お休み等で当番がいなるときは、進んで代理を務めています。

集団生活の力

- ・自己表現するだけでなく、互いを尊重し、譲ったり譲られたりすることにより、思いやりや協調性を身に付けています。

考える力

- ・なぜできないか？
どうすればできるのか？
指導員と一緒に考えています。



ごみ捨て用にひもをつける



しバーを長くする



ハンガーを曲げてくつ下干し



保護者の愛の力

- ・自分で衣服の着脱ができるように、ひと手間加えてくださっています。
- ・毎週の送迎だけでなく、急なお迎えにも駆けつけてくださっています。
- ・保護者の協力は、舎生が『力』をつけるための、大きな支えとなっています。



マジックテープ

飾りボタン



ゴムを入れる